

事後評価調書

I 事業概要						
事業名	治山事業（予防治山事業）					
地区名	たほらしあかばねちょうながさわ ほか 田原市赤羽根町長沢 他					
事業箇所	たほらしあかばねちょうながさわ ほか 田原市赤羽根町長沢 他 地内					
事業のあらまし	1993年～2001年に土留工上部に施工した落石防護柵が塩害等で老朽化したため、耐食性の高い落石防護柵への付替えを実施した。					
事業目標	【達成（主要）目標】 老朽化した落石防護柵を付替設置を実施し、山地災害の防止を図る。 【副次目標】 —					
事業費	事業費		内訳			
	0.1億円	■工事費	0.1億円、□用補費	億円、□その他	億円	
事業期間	採択年度	2014年度	着工年度	2015年度	完成年度	2016年度
事業内容	落石防護柵414mの付替設置					
II 評価						
①事業目標の達成状況	1) 主要目標の達成状況	【達成状況】 落石防護柵を付替設置したことにより、山地災害の未然防止が図られており、通行者及び地域住民の安全が確保されている。 【達成状況に対する評価】 事業目標を達成しており適切である。				
	2) 副次目標の達成状況	【達成状況】 — 【達成状況に対する評価】 —				
III 対応方針						
今後の事後評価の必要性	事業目標は達成されており、今後の事業評価の必要性はない。					
改善措置の必要性	事業目標は達成されており、今後の改善措置の必要性はない。					
同種事業に反映すべき事項	標準的な事業計画・工法で実施しており、重大な問題も発生していないため、同種事業に反映すべき事項はない。					